



新年度がスタートして2か月が過ぎました。この間、3年生は修学旅行を、2年生は野外活動を実施し、大きな行事での大成功を経て一回りも二回りも成長した姿が見られ、ますます活気づいた学校生活を送っています。また、気温もずいぶん高くなってきました。梅雨入り前にもかかわらず、夏日となる日も出てきています。熱中症対策を講じながら、さらに充実した学校生活を送れるよう今後も教育活動に取り組んでまいります。今回の学校だよりでは2・3年生の集団宿泊的行事の様子をお伝えします。

3年生『修学旅行』

5月12日～14日、3年生が京都・奈良に修学旅行に出かけました。「教科書を越えろ!歴史が動く、その場所へ」のスローガンのもと、2年生のうちから実行委員を中心に着々と準備を進めてきました。当日までの様々な活動や対話を通して、主体的に取り組む姿勢を高めるとともに、仲間との協働の大切さ、そして、何よりも自分たちで行事を創り上げていく喜びや充実感を体感しました。そして、迎えた当日、出発前の3年生の表情はわくわくではちきれそうでした。

1日目は奈良での研修でした。薬師寺にて住職さんの法話を拝聴しました。住職さんのおもしろおかしく話す術に引き込まれ、笑顔あふれる時間となりました。楽しい法話の時間となりましたが、その中に、人としてのよりよい生き方・あり方とはどのようなものか、そして、これからの社会を担う中学生にとって、ともによりよく生きていくための、いわば幸せを追求するために大切なことを学ぶことができた時間となりました。また、奈良公園では、有名な「奈良の大仏さま」を見学しました。画像や映像でしか見たことのない大仏さまを間近で見て、その大きさ、迫力に圧倒されました。巨大な大仏殿にも驚きを隠せず、先人の技術力の高さに感動しました。

2日目は伝統産業体験とクラス別研修、妙心寺での座禅体験でした。クラス別研修はそれぞれの学級が選択したコースを巡る研修です。近江神宮や平等院、鈴虫寺、伏見稻荷等訪問しました。鈴虫寺では、住職さんから貴重なお話を聞くことができました。経験を重ね、人と比べず、自分の今いる場所で精一杯努力する大切さを教えていただきました。自分の生き方について再考する機会となりました。翌日のタクシー研修では見学できない場所を訪問し、歴史的・文化的に価値のあるものに触れることができました。また、3年生に進級して1か月ほどでの修学旅行でしたので、新しい学級での新しい人間関係を築く上でも貴重な時間となりました。学級の絆を深める意味でも素晴らしい1日となりました。

3日目はタクシー研修でした。個人ごとの探究課題の解決を図るべく、自分たちで見学地を選択し、その上で見学順を考えていきました。見学地で見聞するだけでなく、タクシーの運転手さんからも課題解決のヒントとなることがらを聞くことができ、充実したタクシー研修となりました。探究課題の追究はもちろんのこと、歴史的建造物等の芸術的な価値にまで目を向ける生徒もあり、修学旅行最終日を



飾る中身の濃い研修となりました。

この3日間の修学旅行を通して、普段の学校生活では決して得ることができない貴重な学びがありました。他地域のひと・もの・こととの比較を通して、自分たちが生活する地域のよさを再発見することができた生徒も多くいました。対話・合意・調和、これは今年度の本校のキーワードです。事前学習から修学旅行の当日に至るまで数多くの対話が生まれました。対話を通して相手を理解することで合意を図り、お互いの意思を尊重し合うことで調和し合う関係。今後も高めていってほしいと思います。

2年生『 野外活動 』

5月18日～20日、2年生が富士市の少年自然の家にて野外活動を実施しました。満面の笑みを浮かべた2年生の元気な声が校内に響き渡りました。2泊3日の活動期間中、天候にも恵まれ、全行程を予定通り行うことができました。身体を動かし続けるハードな活動でしたが、力みなぎる2年生、実行委員を中心に仲間と協力して元気に活動に取り組むことができました。野外活動のスローガン「一富士 二得 三規則～3776%の頂戦～」です。非日常の環境で不自由を感じ、様々なことへの感謝の気持ちを持つこと、この経験を通して自己の成長や仲間との強い絆、信頼、社会性等、様々なことを得ること、規則を守ることの大切さを理解すること等を目的として実施しました。

1日目は目的地に向かう途中、「白糸の滝」を見学しました。大自然が創った造形美に目を奪われるとともに、マイナスイオンをたっぷりと浴びて、ちょっぴり清らかになって次の「富士ミルクランド」へ向かいました。「富士ミルクランド」で昼食後、各牧場へ移動して乳しぼり体験やバター作り、餌やり体験等に臨みました。雄大な富士山のふもとのきれいな空気の中でのびのびと飼育されている大きな牛を間近で見て、生徒たちも興奮冷めやらぬ様子でした。そして、少年自然の家到着後はレクリエーションで交流を深めました。

2日目の最初のプログラムは富士山トレッキングです。須走口五合目からまぼろしの滝、小富士を目指しました。五月晴れの中、富士山の雄大さに圧倒されつつ一步一步着実に歩を進めていきました。まぼろしの滝到着後には水が流れ出し、運がよくないと見られないレアな現象を目の当たりにしました。五合目とはいえ、さすがに日本一の富士山です。空気もひんやりとしていて、新鮮な空気を吸うたびに心が洗われる感覚に浸りました。世界文化遺産の富士山を堪能し、心地よい疲れが残る充実したトレッキングになりました。下山後は前日に引き続きレクリエーションで学年の絆をさらに深めました。

3日目は富士山こどもの国でのグループ別活動でした。事前にグループごとにどのような活動を行うかしっかりと話し合った上で当日を迎えました。カヌーやモルモットの餌あげ、キーホルダーづくり、缶バッジづくり等のアクティビティを体験しました。普段の生活では体験できないものばかりで、未体験のものに挑戦するとともに、他者との協働によって対話と合意形成が生まれます。

他地域で最高の仲間とともに過ごしたかけがえのない3日間。この3日間で多くの学びがありました。この学びをこれからの生活のどのような場面で、どのように生かしていくのか。学びの本当の成果を問われるのはこれからの生活においてです。2年生は学校の「心臓」です。丸塚中の「心臓」として、これからのますますの活躍が期待できる野外活動となりました。

